

認知症の人への接し方について

認知症の人とどのようにかかわればよいか迷ってしまうことがあるかと思います。

認知症であっても、一人の大人として生きてきたプライドを持っておられますし、子どものように扱われたくない、やりたいことを強制されたくないとの思いも持っておられます。

認知症となっても、その人らしさや感情が無くなっているわけではないのです。

NG 3つの「ない」に注意しましょう

「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」

●具体的な対応のポイント

「スキンシップを大切にしましょう」

「さびしくさせないようにしましょう」

「にこやかに接しましょう」

「本人のペースにあわせましょう」

「笑顔でうなずき不安をとりのぞきましょう」

「気持ちに寄り添い、怒ったり否定しないようにしましょう」

「聞き上手になりましょう」

「できることをひとつずつやってもらいましょう」



認知症の方を介護する家族の方へ

休みなく介護を続けていると、疲れがたまり心にゆとりがもてなくなってしまうます。息抜きをすることも大切なことです。不安や悩みを一人で抱えこまずに、周囲へ相談をしたり、介護保険サービスなどを上手に利用して、頑張りすぎないようにしましょう。

また、相談したいことがある場合には地域包括支援センターや『認知症家族の会』、地域の民生委員さんなどにご相談ください。

【連絡先】

豊浦町地域包括支援センター ☎ 82 - 3845

とようら認知症の人を支える家族の会
(事務局、グループホームぬく杜の郷しおさい) ☎ 83 - 7711